

# 岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 忠節校・船橋巧

## 問題【英語】

次の英文は、3月27日に刊行されたScience誌に掲載された投書”Misguided drug advice for COVID-19”をもとに書いたものです。英文を読んで、次の問い合わせに答えてください。

It is said that nonsteroidal anti-inflammatory drugs (NSAIDs) can make COVID-19 worse. However, there is no scientific evidence that the disease get worse by these drugs. So, people taking NSAIDs should not stop doing so. However, patients suffering from COVID-19 should not take NSAIDs as a treatment, because there is no evidence of benefit.

注: nonsteroidal anti-inflammatory drug…

非ステロイド系消炎鎮痛剤 evidence…証拠

disease…病気 patient…病人 suffer from～

…～にかかる treatment…治療 benefit…利益

問：非ステロイド系消炎鎮痛剤を服用している人は新型コロナウイルスの悪化を防ぐために服用を中止した方がいいでしょうか？理由とともに答えてください。

## 豆知識 雑学コラム

## なぜ英語を学ぶのか

いよいよ、新学期が始まります。「これからどんなことを学ぶんだろう」「どれだけ新しい友達ができるかな」とワクワクしている人も多いのではないでしょうか。

このコラムを執筆している時点では新型コロナウイルス（SARS-CoV-2、病名として使われる場合はCOVID-19）が猛威を振るい続けており、この状況がいつになつたら収束するのか見当がつきません。日本ではスポーツ界や芸能界の著名人が感染したなどのニュースが相次ぐとともに、感染拡大を防ぐために学校の臨時休校、不要不急の外出自粛の呼びかけ、オリンピックの延期がなされました。

今回の英文を書く際に基にした投書では、この新型コロナウイルスに関連するある種の「デマ」に対して、科学的知見からの反論が書かれています。英語を学ぶ理由として、広く世界中で使われている言語であることを理由に「外国人とのコミュニケーションで必要」や「将来に備えてやるべき」とよく言われます。これ以外にも、私は「知りたいことをより深く、より速く知ることができる」という利点があると思っています。

今回の新型コロナウイルスは、時々刻々と状況が変化しています。そのような中で、他の人が日本語に翻訳してくれるのを待つ、ということをしている余裕はありません。これに限らず、特に理系の世界では、正確さや再現性の高さは前提として、他の研究者よりも先に発表できることが重要です。もし、「英語が苦手だから理系に進んだのに」と思った方がいましたら、これからゆっくり、私たちとともに英語を学んでいきましょう。

## 【解答】

この投書は、中止されないままの研究会で行われた議論をまとめたものです。

この投書は、中止されないままの研究会で行われた議論をまとめたものです。